

曾我廼家五郎 （あまのや） 俳優、劇作家。明治十年九月六日大阪生れ、昭和二十二年十一月一日歿（七七一―九四）。本名和田久一。別名一堺漁人、中村珊之助、時致、茅海庵、高槻普之助、久太等。歌舞伎俳優中村珊珊助門下を經く、明治二十六年曾我廼家十郎と曾我廼家劇を興す。のち獨立、大正二年の外遊後五郎劇と稱す。自作自演作品千々超すと曰ふ。

著書 『曾我廼家五郎洋行日記』（大正四年二月、二日大阪・博多、成象堂）、『その文』（大正八年十一月八日大阪・關西滑稽新聞社、登美屋書店發賣）、『曾我廼家五郎喜劇全集』（第一編・大正十一年一月二十日、第二編・二月二十日、第三編・十一月、第七編・五月二十日、第九編、第十編・六月二十日、第十一編、第十二編・七月二十日、第十八編・十一月二十日大鏡閣）、『その茶話』（大正十二年十一月一日大阪・ヤチキ會）、『十五年の足跡』（昭和十四年五月十日双雅房）、『軍人保護文藝作品集・第二輯』（一堺漁人名、合著、昭和十七年八月）二十日軍人保護院編刊）、『秋晴れ―素人演劇脚本集』（同、合著・池谷作太郎編、昭和十七年十月二十一日日本文化社）、『聯合演劇団の演義書』（一、自傳『喜劇一代男』（上田聖之有編、昭和二十二年十一月二十日大阪・大毎書房）等。

